

報 告 書

開催日時	平成30年5月18日 18時 ～ 19時30分
開催場所	厚木市役所5階 第二委員会室
担当議員	松本樹影、田口孝男、栗山香代子、神子雅人 沼田幸一、川口仁、石井芳隆
参加人数	厚木市障害者福祉事業所連絡会 5人
報告事項	平成30年度予算説明
意見交換 (テーマ)	障害福祉サービス利用支援について 障害者就労支援について
参加者 からの 質問・ 意見等	・送迎を希望する利用者が多く、施設選択の際の条件として大きな要素となってしまっている。しかし、車両や運転手の確保などには財政的負担も大きく厳しい状況である。市内企業などより寄付や車両の提供などを受けることが出来ればありがたい。 ・現在のバス運行は駅を中心とした縦方向、横への横断的運行を含めたコミュニティバスのようなものがあればありがたい。 ・障害福祉サービスを受けている障害者は原則、65歳になると介護保険サービスに移行しなければならない。年齢で事業所を移動するのではなく、本人が望む事業所に通えるようにはできないものか。 ・学校の空き教室・公民館など公共施設を利用して事業展開できないものか。(他自治体での事例もある) ・職員の仕事は障害者対応、作業対応、送迎、材料の調達、納品と多岐にわたるため質的・数的に職員確保がむずかしい。 ・受注単価が低い内職的工作が中心であるうえ、設備面・作業スペース、資材保管場所などの確保に苦慮している。 ・県内の障害者共同受注窓口(神奈川セल्पセンター)は藤沢にあり利用しにくい面がある。 ・厚木市やJA厚木さんの協力による優先調達金額の増額には大変感謝をしています。引き続き、おおよその年間計画や納品期限に余裕を見ていただくなどの配慮をいただきながら協力をしていただきたい。 ・アミューでの販売会が販売スペースの関係で行えなくなってしまったのは痛手である。何とか再開したい。あるいは販売会の機会、場所を作してほしい。
意見書等 の検討が 必要な 意見等	今回は皆さんの施設の現状、様々なご意見をうかがうことに主眼を置いて実施したので意見書等の検討は行わないものとする。

平成30年5月18日

平成30年度 第12回議会報告会
市民福祉常任委員長 松本樹影